

●対象となる事業の例

事業の種類	地域主導型自然エネルギー推進事業 (熱供給・熱利用事業)	地域づくり協議会支援事業
内容	<p><u>地域の関係者が連携又は協働して地域のエネルギー自給率の向上に資するビジネスモデルも含めた先進的な事例構築等を行う事業</u></p>	<p><u>自治会等の地域コミュニティが市町村と協働し、地域の特性を活かした自然エネルギー・省エネルギーや地域における再生可能エネルギー事業の支障事例の解消などに取り組む地域づくり協議会を開催する事業</u></p>
例	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設を核とした自然エネルギーを活用したエネルギー供給事業 ○地域資源循環型事業 <ul style="list-style-type: none"> ・簡易集材機や薪割機のレンタルによる木質バイオマスの利活用事業など ・薪ステーションの設置運営や宅配型薪供給システムの構築による木質バイオマス流通ビジネスなど ○地域の効果的な熱供給・利用事業、又は地域の防災拠点に位置付けられた施設の防災機能に資する熱供給・利用事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地中熱、バイオマス熱、温泉熱、太陽熱、雪氷熱利用事業など ○初期投資ゼロ事業 <ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギーの熱利用・熱供給設備の導入に当たって、初期投資の軽減を図るビジネスなど ○地域資金活用型事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の住民や企業からの出資など、新しい資金調達の手法の活用によるビジネスなど 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域新電力(市町村又は民間団体が自ら、若しくは、地域の事業者や地域コミュニティと協働して実施する、再生可能エネルギーを活用した新電力事業であって、収益の一部を地域や住民、その他公共的利益のために還元するなど、社会性や公共性が認められるもの)を立ち上げるための協議会を開催する事業 ○自治会や土地改良区等が連携し、農業用水路を活用した小水力発電を行い、余剰電力を売電して得られる利益を財源として、地域課題を解決することを目的とした協議会を開催する事業 ○自治会や財産区が、所有する山林から生じる間伐材を活用して木質バイオマス燃料を製造し、その販売で得られる利益を財源として、地域を活性化することを目的とした協議会を開催する事業 ○商工会在自治会と連携し、モデルとなる店舗等の屋根を活用した太陽光発電を行い、余剰電力を売電して得られる利益を財源として、当該店舗等の省エネルギーを目的とする改修や地域商品券の発行などにより地域経済を活性化させることを目的とする協議会を開催する事業 ○法律や条例等に基づき、適正に実施されているものの、生活環境や景観など、環境に支障を及ぼしている再生可能エネルギー事業について、施設周辺への植栽など、支障解消に向けた方策を検討するための協議会を開催する事業

なお、本事例にかかわらず、先進的な事業の提案をお願いします。